



5 新町めがね橋

山形県 上山市

明治13年竣工の石積みのアーチ橋。
 今なお生活道路として利用される一方、地区住民が保存会を組織し、保存が図られている。



上山市は、東に蔵王連峰を望み、豊かな自然観光資源に恵まれた温泉の都市である。

橋下は羽州街道筋に位置し、上山盆地の南入口にあたり、往時は参勤交代で江戸に下向する山形・秋田方面の一三藩の大名行列の宿駅として賑わったところである。

新町めがね橋は、羽州街道が橋下の新町から下町に通ずる間をよこぎる赤山川に架けられたアーチ式石橋である。

それまでの木橋が、大水でしばしば流失し、また、老朽が激しいため、当時の南村山郡長・村上楯朝が発起人となり、石橋による永久橋を建設する工事を進め、明治十三年八月に竣工したものである。

新町めがね橋は、一〇〇余年の星霜に耐え、今も生活道路として活用されているが、一方地区住民は保存会を組織し、郷土の遺産を保存している。

データボード

■所在地

山形県上山市橋下

■応募者

上山市役所

☎0236-72-1111